

早稲田大学 文学部  
2024 年度 入試問題の訂正内容

<一般選抜、一般選抜（英語4技能テスト利用方式）>

【世界史】

●問題冊子5ページ：[IV] 問題文2～3行目

(誤)この戦争は、1492年、フランス＝ヴァロワ朝の[A]のイタ

リア遠征によって…

(正)この戦争は、1494年、フランス＝ヴァロワ朝の[A]のイタ

リア遠征によって…

採点について

このことによる解答への影響はないものと判断し、採点において特別な措置は講じないことといたします。

以上

## 世界史

(問題)

2024年度

⟨2024 R 06183424⟩

## 注意事項

- 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
- 問題は2~10ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
- 解答はすべて、H Bの黒鉛筆またはH Bのシャープペンシルで記入すること。
- マーク解答用紙記入上の注意
  - 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
  - マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	<input checked="" type="radio"/> 良い	<input type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い
マークを消す時	<input type="radio"/> 良い	<input type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い

- 記述解答用紙記入上の注意
  - 記述解答用紙の所定欄(2カ所)に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
  - 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
  - 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
- 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離さないこと。
- 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
- いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
- 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

[I] 次の文章を読み、設問1～4に答えなさい。

前3000年頃に王による統一国家がつくられた古代エジプトは多神教で、さまざまな神が信仰された。古王国時代には、王は太陽神ラーの化身として崇められ、強大な権力を得た。A 中王国時代には、冥界の支配者オシリス神への信仰がさかんになり、多くの人が死後での復活を願うようになった。新王国時代になると、やがてアメン神官団が上エジプトのB テーベを中心に権力を強めていったが、これに対して王の D は、テーベからアマルナへ遷都し、アトン神を唯一の神とする改革を行った。王名も「アトン神にとって有益なる者」を意味するイクナートンに改め、アトン神への信仰を深めた。しかし、王の死後すぐにこの改革は頓挫し、伝統的な多神教が復興していった。

設問1 下線部Aの時代のエジプトについて、関連する説明でもっとも適切なものを次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 都はメンフィスに置かれ、その周辺にピラミッドがさかんに造営された。  
イ 積極的に海外遠征が行われ、シリアのカデシュではヒッタイトと戦ったのち、世界において記録上最古の国際条約が結ばれた。  
ウ テーベの王によってエジプトが再統一されて始まり中央集権化が進められたが、しだいに衰退し、末期にはシリア方面から馬と戦車をもつ異民族が流入していった。  
エ 飢饉や財政の悪化などによって前22世紀にこの時代最後の王朝が崩壊すると、地方勢力が乱立する状況となり、国内は乱れていった。

設問2 下線部Bの前で死者が最後の審判を受け、生前に悪事をおかしたことがないと告白する様子などが挿絵とともに描かれた葬祭文書はどれか。もっとも適切なものを次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 死海文書 イ パピルス ウ 「死者の書」 エ 「出エジプト記」

設問3 下線部Cがあった現在の地名はどれか。次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア ルクソール イ ギザ ウ カイロ エ アレクサンドリア

設問4 空欄 D に入る王名は何か。記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

[II] 次の文章を読み、設問1～11に答えなさい。

人類（猿人を含む）の歴史はおよそ A 万年に達し、そのうち、文字の登場以前は先史時代、以後は歴史時代とよばれている。現在の歴史学者のおもな仕事のひとつは、歴史時代の文字史料を解読もしくは解釈し、歴史を復元することである。東アジアにおける歴史時代は、B 殷代にはじまるとする説が有力で、当時は青銅器や甲骨のうえに文字をしるすことが多かった。前者の例は周代とそれ以後にも見られる。これに対して、戦国時代には木簡や竹簡などが書写材料として多用され、中国では現在もその発見・出土が相次いでいる。紙は、製紙法を改良した後漢の宦官の C 以前にすでに存在していたが、その書写材料としての普及は後漢時代以後にくだる。

戦国時代や秦代、漢代の竹簡・木簡などの内容は多岐にわたり、その歴史学的意義は計り知れない。たとえばその中には、張儀や蘇秦に代表される E や、F を核とする老子の思想に関わる史料などが含まれている。秦の滅亡後に趙佗が建国した G の木簡もある。朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）では、前漢による支配の痕跡をしめす木簡が出土し、漢が平壤一帯に I 郡を設置していたことも裏づけられた。敦煌では、シルクロード交易の実態をうかがわせる木簡も発見され、パクトリア地方の J などが漢に使者を具体的にいかに派遣していたのかもわかってきた。三国時代の木簡・竹簡も発見され、その分量は K の編纂した『三国志』を凌駕するほどである。現在の歴史学者、とりわけ中国古代史の研究者は、こういった出土史料の解読を通じて、新しい歴史の側面に光を当てようと努めている。

設問1 空欄 **A** に入る適切な数字を次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 1500 イ 1000 ウ 700 エ 100

設問2 下線部**B**に関連して、殷代と重複する時期の世界史上の出来事を次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア ペロポネソス戦争 イ ジャイナ教の創始 ウ ミケーネ文明の滅亡 エ テオティワカン文明の興亡

設問3 空欄 **C** に入る適切な人名を次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 鄭玄 イ 蔡倫 ウ 班固 エ 甘英

設問4 下線部**D**に関連して、次のア～エの記述を時代順に並べ替え、古いものから三番目に入るものを選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 漢は塩鉄の専売制を施行した。  
イ 匈奴が冒頓单于のもとで台頭した。  
ウ 漢ははじめて西域に張騫を派遣することを決断した。  
エ 吳楚七国の乱が起こった。

設問5 空欄 **E** に入る適切な用語を次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 道家 イ 儒家 ウ 縱横家 エ 法家

設問6 空欄 **F** に入る適切な用語を次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 無為自然 イ 仁義礼智信 ウ 兼愛 エ 性善説

設問7 空欄 **G** に入る適切な用語を次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 蜀 イ 北齊 ウ 北魏 エ 南越

設問8 下線部**H**の初代首相の名前を、記述解答用紙の所定欄に漢字で記しなさい。

設問9 空欄 **I** に入る適切な用語を、記述解答用紙の所定欄に漢字で記しなさい。

設問10 空欄 **J** に入る適切な用語を次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 大秦 イ 匈奴 ウ 亀茲 エ 大月氏

設問11 空欄 **K** に入る適切な人名を次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 顏真卿 イ 司馬遷 ウ 陳寿 エ 羅貫中

〔III〕 以下の文章を読み、設問1～7に答えなさい。

中世の西欧世界は、農業革命による人口増加と商業交易の発展に伴い、人々が大規模に移動し、その影響圏を拡大していった。その例としては、グリーンランドにいたる北大西洋沿岸からカスピ海沿岸にまで拡大したノルマン人の移動や、エルベ川からオーデル川にいたる地域で、**B** 辺境伯領を創設した東方植民運動があるが、何よりも大規模な人々の移動を引き起こしたのは十字軍であろう。教皇 **C** が布告した第1回十字軍により、十字軍国家が樹立されると、西欧と東地中海世界の商業交易が活性化し、人々の交流も一段と深まった。その後、第4回十字軍では、参加者の利害が対立し聖地に向かわず、コンスタンティノ**D**

ープルを占領してラテン帝国を創設したが、その結果、西欧世界から黒海沿岸・中国にいたる商業交易と人的交流のネットワークが形成された。

このように十字軍は、軍事的な征服活動により中世西欧世界を東方に拡大させたが、それが、宗教運動の一つであったことも忘れてはならない。そのことは、参加した王たちや諸侯たちが、教会で誓約を行い、十字のしるしを身に付け、贖罪の行為として十字軍に従軍したことからもわかる。だが、多くの人々を巻き込んだ十字軍も、13世紀末にアッコンがE朝の攻撃により陥落し、十字軍国家が崩壊するとその終焉に向かうことになる。

設問1 下線部Aに関連して、次のア～エの中から、もっとも適切なものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 彼らは、フランク王国の北のユトランド半島を拠点の一つにしていた。
- イ 彼らの一派は、リューリクに率いられ、モスクワ大公国を建国した。
- ウ 彼らの王であるアルフレッド大王が、イングランド王となり学芸を振興した。
- エ 彼らの一派は、北アフリカに建国したが、後にユスティニアヌス帝により滅ぼされた。

設問2 空欄 B に入る名称を記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問3 空欄 C に入る教皇に関して、次のア～エの中から、もっとも適切なものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア シトー会修道士の聖ベルナールが側近となり、十字軍の勧説を行った。
- イ パリの学生と教師の団体を保護し、大学として認可した。
- ウ クリュニー修道院の出身で、教会改革を推し進めた。
- エ ハインリヒ4世と争い、『教皇教書』の中で教皇権の俗権に対する優位を主張した。

設問4 下線部Dに関連して、次のア～エの中から、もっとも適切なものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 第4回十字軍は、インノケンティウス3世が提唱した。
- イ ヴェネツィアとジェノヴァが協力し、第4回十字軍を請け負った。
- ウ ヴェネツィアの総督が、ラテン帝国の初代皇帝となった。
- エ ラテン帝国は、オスマン帝国のバヤジット1世により滅ぼされた。

設問5 下線部Eに関連して、次のア～エの中から、誤っているものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア イベリア半島北西部のサンチャゴ=デ=コンポステラは、民衆の巡礼地の一つであった。
- イ アッシジのフランチェスコが創始者であるフランチェスコ会は、都市での説教活動を通じ、民衆の信仰に大きな影響を与えた。
- ウ 厳しい禁欲と万人司祭主義を特徴とするカタリ派は、南ヨーロッパを中心に多くの信者を集めた。
- エ 北フランスの都市民は、ゴシック様式の大聖堂を競って建築した。

設問6 下線部Fに関連して、次のア～エの中から、西欧世界の王で、十字軍に参加しなかった王の名前を一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア ルイ7世　　イ ヘンリ2世　　ウ リチャード1世　　エ ルイ9世

設問7 空欄 G に入る名称を記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

[IV] ヨーロッパの戦争に関する次の文章1・2を読み、設問1~11に答えなさい。

1. 15世紀末に、ナポリの王位継承問題をきっかけに起きたイタリア戦争は、イタリアの都市国家やローマ教皇だけではなく、西ヨーロッパの主要な国々も参戦し、ヨーロッパの最初の近代的な国際戦争へと発展した。この戦争は、1492年、フランス＝ヴァロワ朝の **A** のイタリア遠征によって始められ、この過程で、フィレンツェのメディチ家が追放された。その後も、おもに北イタリアで戦闘が繰り返されたが、この時期は、ルネサンス時代でもあったため、イタリアのルネサンス芸術がアルプスを越えてヨーロッパに広く波及する契機のひとつともなった。

イタリア戦争がピークを迎えたのは、フランス王フランソワ1世とハプスブルク家の神聖ローマ皇帝カール5世が対立した時代である。フランソワ1世もイタリアに遠征したのち、フォンテヌブロー宮殿の建設などによってフランスのルネサンスの発展に貢献した。また、カール5世の統治下のドイツでは、宗教改革の運動が始まった。イタリア戦争は1559年の **E** の講和条約で終結したが、イタリアは分断され、フランス王家とハプスブルク家の対立が基軸となって、その後のヨーロッパの国際関係が形成されていった。

2. 第一次世界大戦は、戦争の歴史を一変させた。この戦争は、サライエヴォで起こった暗殺事件がきっかけで勃発した。参戦した各国は中立国を味方につけようと秘密条約を結んだり、植民地の住民や民族独立運動に働きかけて、その支持を得ようとした。こうして、戦争は世界規模に拡大した。

主要参戦国は、長期戦・物量戦を戦い抜くために国民の消費生活を統制した。そのため、不満を強めた国民が革命を起こすケースも生じた。ドイツでは、大戦末期に **H** 軍港で水兵たちの蜂起が発生して全国に波及する革命となり、皇帝の退位、そして戦争の終結につながった。

4年以上にわたる戦争によってヨーロッパは疲弊し、古い政治秩序や思想は大きく揺らいだ。それに対して、ソヴィエト＝ロシアやアメリカ合衆国が提起する新たな理念が人々の注目を集めようになり、またアジアやアフリカの植民地の独立運動も高まりを見せ始めた。こうして、世界は新たな時代へと突入していく。

設問1 空欄 **A** に当てはまる人名は誰か。次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア シャルル7世 イ シャルル8世 ウ シャルル9世 エ シャルル10世

設問2 下線部Bに関連して、フィレンツェやメディチ家について述べた次の文の中で、誤りを含むものはどれか。次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア プラマンテは、フィレンツェに建造されたサンタ＝マリア大聖堂の大円蓋を設計した。  
イ ミケランジェロの「ダヴィデ像」は、当初フィレンツェの市庁舎前におかれた。  
ウ コジモの時代に、メディチ家は、ヨーロッパ有数の銀行業者となった。  
エ メディチ家出身の教皇レオ10世は、サン＝ピエトロ大聖堂の造営問題で教皇庁の財政危機を引き起こした。

設問3 下線部Cに関連して、アルプス以北の芸術家について述べた次の文の中で、もっとも適切なものはどれか。次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア イギリスでは、ファン＝アイク兄弟が、フレスコ画法によって「ガン（ヘント）祭壇画」を描いた。  
イ ネーデルラントでは、ホルバインが友人の「ルター像」を描き、肖像画家として知られた。  
ウ ドイツでは、デューラーが「四人の使徒」を描き、画家・版画家として知られた。  
エ ドイツでは、ブリューゲルが「農民の踊り」で、民衆や農民生活を描いた。

設問4 下線部Dに関連して、フランソワ1世やカール5世について述べた次の文の中で、もっとも適切なものはどれか。次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア フランソワ1世は、パリにアカデミー＝フランセーズ（フランス学士院）を創設し、フランス語の統一を図ろうとした。
- イ フランソワ1世は、レオナルド＝ダ＝ヴィンチをフランスに招いた。
- ウ カール5世は、神聖ローマ皇帝即位後に、フランソワ1世を選挙で破り、スペイン王カルロス1世になった。
- エ カール5世の死後、皇太子フェリペがスペイン王に、弟フェルディナントが神聖ローマ皇帝にそれぞれ即位した。

設問5 空欄 E に当てはまる地名は何か。記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問6 下線部Fに関連して、この事件が起こった当時、サライエヴォを支配していた国として、もっとも適切なものを次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア セルビア
- イ オスマン帝国
- ウ オーストリア
- エ モンテネグロ

設問7 下線部Gに関連して、ロンドン秘密条約（1915年）でイタリアへの譲渡が約束された地域として、もっとも適切なものを次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア ロレーヌ
- イ 南チロル
- ウ ロカルノ
- エ マルヌ

設問8 空欄 H に当てはまる地名は何か。記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問9 下線部Iに関連して、同時期のロシアに関する出来事を時代順に古いものから正しく並べているのはどれか。もっとも適切なものを次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 四月テーゼの発表→「平和に関する布告」の採択→皇帝ニコライ2世の退位→コミニテルンの創設
- イ 「平和に関する布告」の採択→皇帝ニコライ2世の退位→コミニテルンの創設→四月テーゼの発表
- ウ 四月テーゼの発表→皇帝ニコライ2世の退位→コミニテルンの創設→「平和に関する布告」の採択
- エ 皇帝ニコライ2世の退位→四月テーゼの発表→「平和に関する布告」の採択→コミニテルンの創設

設問10 下線部Jに関連して、第一次世界大戦前後の時期のアメリカ合衆国についての説明として、もっとも適切なものを次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 経済成長を遂げて第一次世界大戦前に債権国となったアメリカ合衆国は、大戦中にさらに大きな利益をあげ、国際金融市場の中心の一つとなった。
- イ 第一次世界大戦後のアメリカ合衆国は、孤立主義の傾向を強めたものの、軍縮や不戦条約などの国際協調を推進した。
- ウ 1920年代のアメリカ合衆国では民主党政権が続き、自由放任経済がとられた。
- エ 第一次世界大戦後のアメリカ合衆国は、経済的な繁栄を背景にして民主主義が発展したが、女性には参政権が認められなかった。

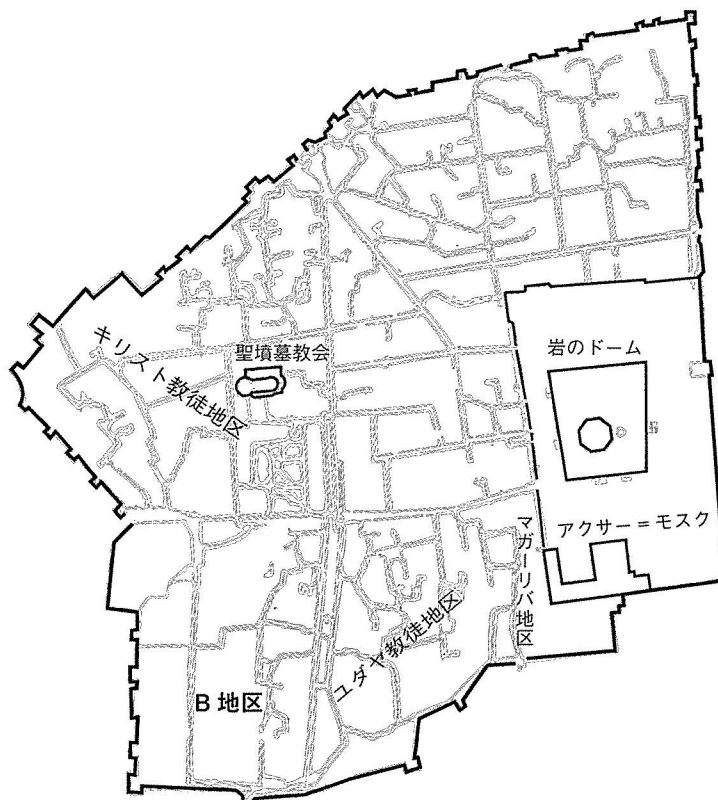
設問11 下線部Kに関連して、第一次世界大戦後のアジア各地における独立運動についての説明として、もっとも適切なものを次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア インドシナではベトナム青年革命同志会が結成され、それを母体に、インドシナ共産党が成立した。
- イ インドネシアでは、スカルノによってインドネシア共産党が結成され、独立を唱えた。
- ウ インド人の意見を諮詢する機関として、インド国民会議が結成された。
- エ フィリピンでは、急進民族主義者によってタキン党が結成された。

[V] 次の文章を読み、設問1～5に答えなさい。

A イエルサレム（エルサレム）は幾つもの宗教の信徒にとって重要な聖地であり、またそれらの信徒が長い間、共存してきた都市でもある。下の図1は、19世紀前半、オスマン帝国統治下のイエルサレムを示した概略図である。そこでは、同じ宗教・宗派の信徒が集住する地区も見られたが、複数の宗教・宗派の信徒が混ざって住む地区も見られた。

20世紀中頃には、周辺諸国の反対を押し切って、イスラエルがパレスチナ地域に建国された。現在まで続くこの地域での紛争の焦点には、イエルサレムの帰属やパレスチナ難民問題なども含まれている。



〔図1〕19世紀前半のイエルサレムにおいて、非ムスリムの地区やムスリム、キリスト教徒の聖地などを示した概略図。特に明記されていない地区では、ムスリム住民が多数派であることが多かった。

※ページ下部に出典を追記しております。

設問1 上の図1のB地区一帯には、西アジアで広く商人や軍人などとして活躍した、キリスト教のある宗派の人々が長らく住んできた。この人々は C 朝の D のもとでは、ヨーロッパとの交易などで活躍し、その首都 E には、彼らが集住する地区も見られた。この C ~ E に入る語の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- |            |                 |           |
|------------|-----------------|-----------|
| ア C ムワッヒド  | D ハールーン=アッラシード  | E チュニス    |
| イ C サファヴィー | D アッバース1世       | E イスファハーン |
| ウ C ナスル    | D アブド=アッラフマーン3世 | E コルドバ    |
| エ C カラハン   | D ガザン=ハン        | E カラコルム   |

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。  
Map 3 from Arnon, A. (1992).  
The quarters of Jerusalem in the Ottoman period.  
Middle Eastern Studies, 28(1), 1-65.  
<https://doi.org/10.1080/00263209208700889>  
Reprinted by permission of Taylor & Francis Ltd,  
<https://www.tandfonline.com>.

設問2 アラブ・ムスリム勢力が下線部Aの統治を開始した時期から前後30年以内に起こった出来事を次の文ア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア スレイマン1世がハンガリーを征服した。
- イ ガズナ朝が滅亡した。
- ウ キプチャク＝ハン国が成立した。
- エ 隋が滅び、唐が建国された。

設問3 19世紀の「東方問題」に関連して述べた次の文ア～エの中から誤っているものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 1852年、オスマン帝国はイエルサレムの聖地管理権をギリシア正教徒からカトリック教徒へ移した。
- イ 1856年、黒海の中立化がパリ条約で認められた。
- ウ ナヴァリノの海戦で、オスマン帝国・エジプトの艦隊は列強の艦隊に勝利した。
- エ 第二次エジプト＝トルコ戦争に列強が介入し、ロンドン会議が開かれた。

設問4 次の文章は、パレスチナ委任統治を行った F の植民地支配に対する民族運動を他地域で展開した人物が、パレスチナについて1946年に言及した文章である。この人物が1930年に組織した、当時の専売制に対する運動の名称としてもっとも適切なものを記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

ユダヤ人は世界から甚だしい虐待を受けてきたと、私は思う。……こうした心ない迫害がなかったならば、パレスチナ復帰問題など起こらなかつたであろう。……それなのに、なぜ彼らは歓迎されぬ土地に割り込むのに、アメリカの経済力とF の武器に頼るのだろう。なぜ彼らは力づくでパレスチナに上陸しようと、テロ活動に訴えるのだろう？もし彼らが、……非暴力という無上の武器を探るならば、彼らの問題は世界の世論を動かすだろう。(森本達雄訳、一部表現を改めた。)

設問5 下線部Aでは20世紀後半に入ても、イスラームに特徴的な財産寄進制度が機能していた地域があった。この制度における寄進財産、および寄進行為の名称を記述解答用紙の所定欄にカタカナで記しなさい。

(VII) 次の文章を読み、設問1～6に答えなさい。

領土の征服、領土の回復、宗教戦争等々、状況は異なるにしても、人類の歴史は戦争の繰り返しとも言える。そして、戦いの記録の多くは勝者の手によるものである。造形美術もそうした記録の重要な手段であり、その多くはプロパガンダ的要素を有している。

通称「アレクサンダー＝モザイク」(図1)は、マケドニアの王アレクサンドロス3世が、アケメネス朝ペルシア最後の王A3世を破ったBの戦いを描いている。もちろん勝利を収めたギリシア側による記録であるが、敗者の側も雄々しく描かれているのは注目される。ギリシアの原画は失われたが、イタリアの都市Cの広大な邸宅を飾る床モザイクとして模写されたものが、今まで伝わっている。

ノルマン人によるイングランド征服をあらわしたバイユー刺繡布(通称「バイユーのタペストリ」)は、戦争の詳細な記録の一例と言える(図2、3)。ノルマンディー公ウイリアムの軍隊がイングランド軍を撃破した1066年のDの戦いのみならず、それにまつわる様々な出来事が、幅約50cm全長約70mの長大な亞麻布に刺繡で描写されている。ノルマン朝のもとで11世紀末に制作された。この自由で奔放な造形は、E美術ならではと言えるだろう。図2上部中央には、戦いの前、イングランド王ハロルド戴冠の4ヶ月後に現れた、不吉な「星」(ハレー彗星)が描かれている。図3はイングランドに渡るノルマン軍である。細長く、両端が反り上がったF船の特徴が見てとれる。ノルマン人は、この喫水が浅い船によってヨーロッパ各地の入り江や河川に入りこみ、内陸深く侵攻していく。

設問 1 空欄 **A** に入る語としてもっとも適切なものを次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア キュロス イ ダレイオス ウ カンビュセス エ クセルクセス

設問 2 空欄 **B** に入る語としてもっとも適切なものを次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア カンネー イ アクティウム ウ イッソス エ カイロネイア

設問 3 空欄 **C** に入る地名を記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

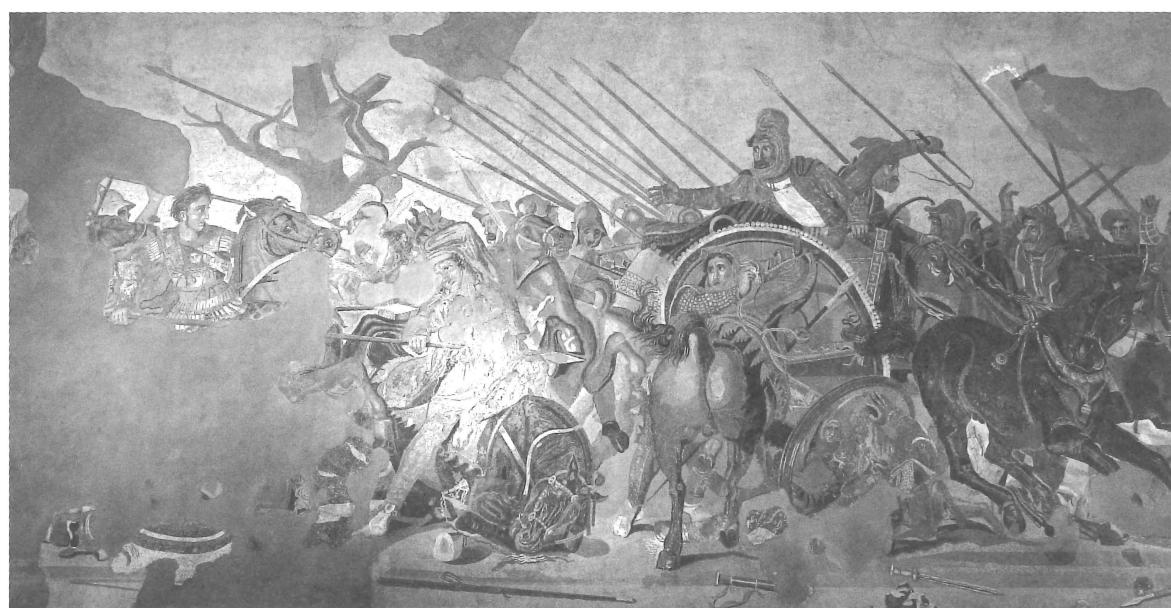
設問 4 空欄 **D** に入る語を記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問 5 空欄 **E** に入る語としてもっとも適切なものを次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

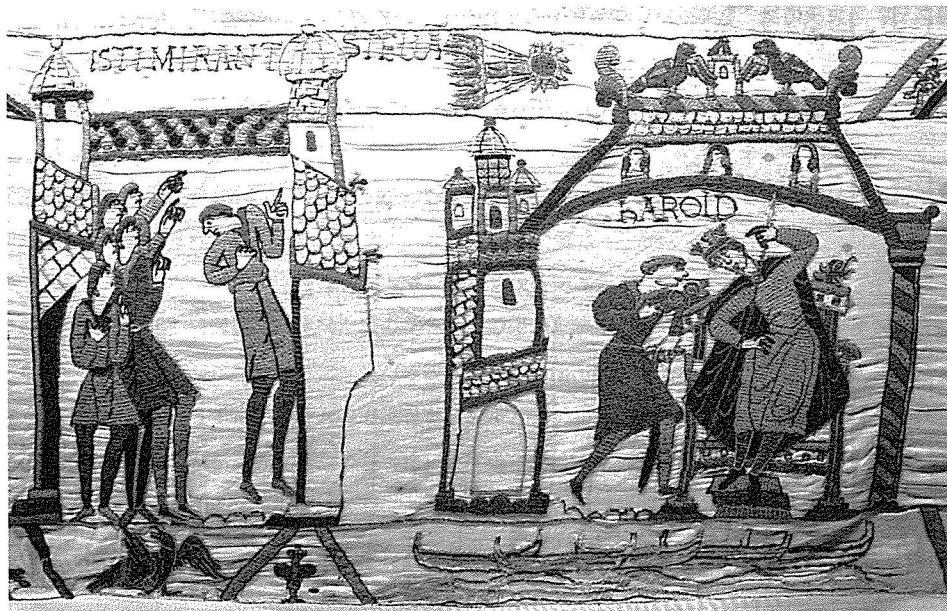
- ア ゴシック イ ルネサンス ウ バロック エ ロマネスク

設問 6 空欄 **F** に入る語としてもっとも適切なものを次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

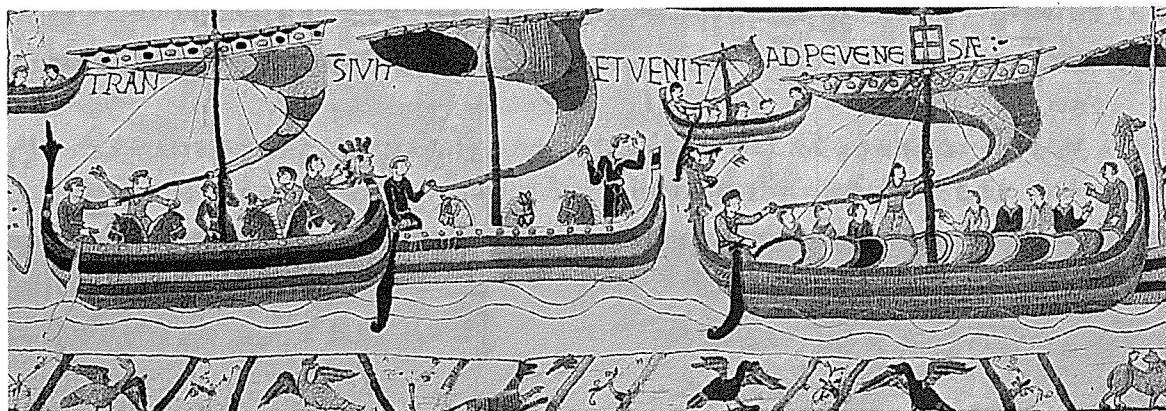
- ア ガレオン イ ヴァイキング ウ キャラック（ナウ） エ ジャング



〔図 1〕



[図2]



[図3]

[以下余白]

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。  
Official digital representation of the Bayeux Tapestry - 11th century.  
Credits: City of Bayeux, DRAC Normandie, University of Caen Normandie,  
CNRS, Ensicaen, Photos: 2017 - La Fabrique de patrimoines en Normandie

# 世界史

## 記述解答用紙

〈2024 R 06183424〉

受 験 番 号	万	千	百	十	一
氏 名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

〈2024 R 06183424〉

受 験 番 号	万	千	百	十	一
氏 名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

[I]

4	
---	--

[I]

[II]

8	
9	

[II]

[III]

2	
7	

[III]

[IV]

5	
8	

[IV]

[V]

4	
5	

[V]

[VI]

3	
4	

[VI]